

令和 6 年度 施策評価表

施策	1702 新幹線を活かしたまちづくり	施策担当部	都市整備部	部長	田中 祐二
		施策担当課	新幹線まちづくり課	課長	三根 淳一郎
施策の方針	九州新幹線西九州ルートを整備するとともに、新たなまちづくりの拠点となる新大村駅周辺や新幹線車両基地周辺の整備を進め、観光やビジネスなど多様な交流を促進する。				
関連するSDGsのゴール	   				

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R5年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 新大村駅周辺整備事業の進捗率	%	63.0	94.0 82.9	97.0 95.7	97.3 98.4	99.2	100.0	101.1%	98.4%
② 新大村駅の乗車人員数	人/日	—	— —	2,100 548	2,100 725	2,100	2,100	34.5%	34.5%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

○新大村駅周辺整備事業
 新幹線開業により、新大村駅周辺の基盤整備を行うとともに、高い交通利便性を活かして企業誘致や定住促進等に取り組んできた。
 ・土地区画整理事業：施行地区全体の仮換地の出来形確認測量が完了したことから、換地計画に必要な清算金の指数単価について、評価員会に諮問し確定した。今後予定している換地計画(案)縦覧の前に、各種利権者へ事前の個別説明を2月に実施する。
 ・新大村駅前市有地開発事業：新大村駅さくら口（東口）の開発は、まちづくりのコンセプト（利便性の高いまち・出合いのまち・くつろぎのまち・交通の拠点となるまち）に基づき、事業者3社のグループ（大和ハウス工業(株)、(株)日本エスコン、(株)イズミ）により開発が進められた。令和5年5月に工事が着手され、令和6年3月に「SAKURA MIRAI SHIN-OMURA」の名称でオープンした。現在、商業施設等全11店舗が開業し、2棟の分譲マンションも完成している。また、新大村駅公園は、令和7年春の完成に向け整備中である。なお、公園内の芝の養生期間が必要なことから、供用開始については春以降となる見込みである。

○新大村駅の乗車数
 令和5年度も目標値には届かなかったものの、令和4年度に比べ増加していた。これは、新大村駅の供用が開始して1年が経ち、定着が図られてきたことや新大村駅前市有地開発事業が順調に進んできた影響によるものとみられる。

施策経費

(単位:千円)		R5年度 決算	R6年度 予算	R7年度 見込	特記事項
内訳	事業費	134,590	392,972	405,572	
	国庫支出金	35,119	169,300	190,449	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	86,400	198,700	185,700	
	その他	0	0	0	
	一般財源	13,071	24,972	29,423	
	人件費	58,530	60,324	—	
フルコスト	193,120	453,296	—		

施策の概要（細施策）

170201	新幹線の整備促進	九州新幹線西九州ルートの開業に向け、関係機関や関係自治体と連携しながら、着実な整備を促進します。
170202	新大村駅周辺の拠点の形成	新大村駅周辺の基盤整備を行い、高い交通利便性を活かして、企業誘致や定住促進等に取り組めます。 また、車両基地の整備に伴い、周辺部への関連企業の誘導を図るとともに、新たな観光資源として活用するなど、立地を活かした取組を進めます。
170203	多様な交流の促進	九州新幹線西九州ルートの開業に向け、おもてなしや観光商品づくりなど、「大村市新幹線開業アクションプラン」に基づき、官民が一体となった交流人口の拡大に取り組むとともに、ビジネスや学術など、多様な交流活動を促進するため、積極的な情報発信に努めます。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

○新大村駅公園の供用開始が芝の生育状況により当初の予定であった令和7年春以降になる見込である。
 ○新大村駅からの公共交通として、新大村駅には路線バスが3路線（荻瀬線、小路口線、北部循環線）乗り入れしており、また令和5年10月には西肥バス 長崎空港線が新大村駅前経由になったことで、新大村駅～長崎空港間の2次交通も確保できている。今後も、必要に応じて見直しを行い、2次交通の充実を図りたい。

【ACTION (改善・改革)】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

○新大村駅公園の供用開始の延期については、広報等で周知を徹底する。なお、この公園の供用開始後は「SAKURA MIRAI SHIN-OMURA」全体を一体化した駅前広場として、周辺住民をはじめ関係事業者等と連携し活用していきたい。
 ○今のところ、西肥バス 長崎空港線が新大村駅前経由で運行しているものの、西肥自動車(株)との間で締結した覚書の期間は令和7年3月29日までとなっているため、今後の運行について、西肥自動車(株)と十分に協議を行いたい。

令和7年度新規事業

	事業名	担当課	令和7年度見込	対象・事業概要など
			事業費(千円)	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	